

胃がん予防の**第一歩**

健診オプション新登場！

便中ピロリ菌 抗原検査

ピロリ菌は胃の中に長期間住みつき、慢性胃炎・胃潰瘍だけでなく、

胃がん発症の大きな原因となります。 ※便中ピロリ菌抗原検査、H・ピロリIgG抗体検査はいずれか一方を生涯に一度受検すればよい検査です。

便を
提出するだけ！

胃がんの
最大の原因は
「**ピロリ菌感染**」
です



研究では、ピロリ菌陰性の方は
胃がん発症リスクが極めて低い
ことが報告されています。

H・ピロリ抗体検査(血液検査)との違い

・現在感染しているピロリ菌を直接検出する検査です。健診では、現在の感染状況を評価する目的で実施しています。
・感度(感染している人を正しく見つける力)について
便中ピロリ菌抗原検査: 96.1~97.0%
H・ピロリ抗体検査: 感度86.0~98.1%
(日本ヘリコバクター学会ガイドライン2024より)

ピロリ菌を見つけるメリット

- ✓ 胃がんリスクを早期に把握できる
- ✓ 除菌治療につなげられる
- ✓ 将来の胃がん予防につながる
- ✓ ご家族への感染予防にも役立つ



このような方におすすめ

- ✓ 胃カメラを受けたことがない
- ✓ ピロリ菌検査をしたことがない
- ✓ 胃がんが心配
- ✓ ご家族に胃がんの方がいる
- ✓ 健康診断をきっかけに健康管理をしたい



便中ピロリ菌抗原検査とは？

便を採取するだけの簡単な検査です。



採血不要



身体への
負担が少ない



高い
検査精度



健診と一緒に
受検可能

検査結果が陽性の場合

専門医による診察後、



胃内視鏡検査



ピロリ菌
除菌治療



将来の
胃がん予防へ

をご案内いたします。



本検査は、ピロリ菌の感染の有無を調べる検査です。

除菌治療後の**判定検査**(除菌の成功確認)としての検査ではありません。

胃がんは「**予防できる時代**」へ

将来の健康のために、
まずはピロリ菌感染の有無を
確認してみませんか？



健診オプション

便中ピロリ菌抗原検査

3,300円(税込)

新久喜総合病院
健康管理センター



早期発見・早期除菌が、
あなたと大切なご家族の未来を
守ります。

お申し込み・お問い合わせ

☎ 0480-26-0033

(受付時間) 平日 8:30~17:00

〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1

胃がんにならない未来へ：便中ピロリ菌抗原検査のご案内

※便中ピロリ菌抗原検査、H・ピロリIgG抗体検査はいずれか一方を生誕に一度受検すればよい検査です。



なぜ「ピロリ菌検査」が必要なのか？



胃がんの主因はピロリ菌です

ピロリ菌陰性であれば、胃がんは99%防げることが研究で証明されています。



除菌前



除菌後

除菌でリスクを約1/2に低減

早期の除菌治療により、胃がん発生率を有意に低下させ、将来の不安を解消します。

一次予防：原因因子の除去

正常な状態からがんの前段階へ移行するのを防ぐ、根本的なアプローチです。

お子さんが陽性である場合



親は80%、兄弟姉妹は60%陽性である可能性があります。
感染の多くは乳幼児期の家族内感染です。



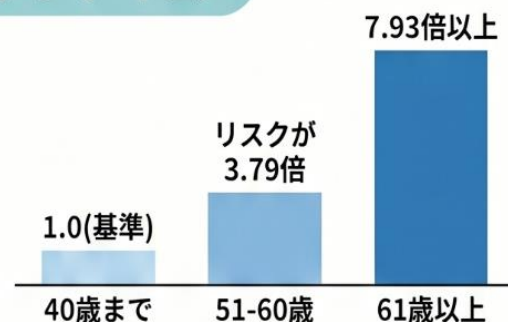
大人が除菌することで次世代への連続を断つことができる可能性があります。

除菌のゴールデンタイム



理想的な時期は「40歳まで」

除菌の効果が現れるまで8年以上を要するため、リスクが急増する50代前に対策するのが理想的です。



年齢とともに高まるリスク：40歳までを基準(1.0)とした場合、51-60歳ではリスクが3.79倍、61歳以上では7.93倍以上に跳ね上がります。

検査から治療までの流れ



ステップ1：簡易検査

身体への負担が少ない「便中ピロリ菌抗原検査」を受け、現状を把握します。



ステップ2：陽性判定の場合

連携医療機関にて内視鏡受診（精密検査）を行います。



ステップ3：除菌治療

除菌治療を行うことで、将来の胃がんリスクを排除します。